

2015. 4. 1

環境アセスメント学会奨励賞選考結果報告

奨励賞選考委員会

1. 選考プロセス

- ・2014年12月8日 第1回選考委員会で募集要項の決定
- ・2014年12月11日 「募集のお知らせ」を公表
- ・2015年1月31日 募集締切り
- ・2015年2月19日 第2回選考委員会で応募者の確認と審査、候補者の決定
- ・2015年3月13日 第52回常務理事会で候補者の承認
- ・2015年3月28日 第43回理事会で受賞者の決定

2. 応募者の確認と審査

募集期間内に研究部門1件、実務部門1件の応募があった。応募者は両名とも、奨励賞に関する規定4条の「40歳程度までの正会員」の応募資格を満たしていることが確認された。

規定にもとづき、以下の4項目で評価した(配点は各5点、合計20点満点)。

- ・将来性(個人としての観点) 5点満点で評価、コメントをつける
- ・発展性(分野としての観点) 5点 " "
- ・適切性(業績・成果の水準) 5点 " "
- ・その他、特記事項 5点 " "

委員会で審議の結果、下記の応募者を2014年度奨励賞の受賞候補とし、常務理事会、理事会に諮った上で受賞者に決定した。

研究部門

受賞者：伊東英幸(日本大学)

受賞事由：生態系サービス評価、生物多様性オフセット・バンキングに関する業績

実務部門

受賞者：新井聖司(大日本コンサルタント株式会社)

受賞事由：生態系の定量的評価、生物多様性ポテンシャルマップの構築に関する業績

3. その他

表彰は5月16日の総会で行う。

受賞者は2015年度大会(9月4日予定)で受賞記念講演を行う。

以上